

カーボンニュートラル時代のすぎなみのまちを描く

下北沢から学ぶウォークアブルシティ



2024年2月10日（土）14:00～16:30

北沢タウンホール ミーティングルーム（3階） 定員70名

参加費：500円

終了後、懇親会を行います。
同ホール第1集会室（2階） 会費：1000円

CPD 2単位（申請中） *オンライン配信はありません

パネリスト： 小林正美 建築家・明治大学元副学長

柏雅弘 シモキタ園藝部・シモキタフロント株式会社

西川日満里 建築家・ツバメアーキテクト

モデレーター： 利光収 建築家・JIA 杉並地域会

下北沢から学ぶウォーカブルシティ

JIA 杉並土曜学校では 2021 年度から年間テーマを「カーボンニュートラル時代の杉並のまちを描く」とし、これからのゼロカーボン時代のまちづくり、施設づくりについて学び、意見交換を行って来ました。今回は、まちづくりで言われるようになった「ウォーカブルシティ」に焦点を当て、「ウォーカブル」はどのように CO2 削減に貢献できるのか掘り下げてみたいと思います。小田急線の地下化により、東北沢、下北沢、世田谷代田の駅周辺の風景が変わりました。新たに生まれた駅周辺の「土地」には、歩行者中心の街路や賑わいの場が誕生しています。今回は、下北沢のまちづくりに関わって来た、そしてこれからも関わっていく方々をお招きしてお話を聞き、杉並における「ウォーカブル」のあり方について会場の皆様と共に考えたいと思います。

JIA 杉並土曜学校とは

JIA 杉並地域会では、2008 年に「市民と共に学び考える場」として「JIA 杉並土曜学校」を開校いたしました。16 年目の今年、今回が 61 回目の開催となります。地域に根ざした建築家の役割とは何か、市民と行政の間で建築の専門家としてできることは何かを問い続けてきました。これからも多くの方々と語り合い、知恵を出し合いながら、地域の問題解決の道筋を探っていきたくて考えております。

パネリスト



小林正美 こばやし まさみ

1954 年生まれ。東京大学大学院、ハーバード大学大学院修了。丹下健三・都市建築設計研究所勤務。現在、明治大学理工学部教授、(株)アルキメディア設計研究所主宰。専門分野は建築設計および都市デザイン。東京の下北沢地区、岡山県高梁市、兵庫県姫路市などの都市デザインを手掛ける。



柏雅弘 かしわ まさひろ

シモキタリングまちづくり会議内で、みどり部会世話人として街の緑化推進に取り組む。この活動をさらに発展させ、シモキタ園藝部を仲間と共に立ち上げ、街の植栽管理や養蜂、コンポスト等様々な活動に取り組んでいる。(一社)シモキタ園藝部 共同代表理事、シモキタフロント株式会社代表取締役。



西川日満里 さいかわ ひまり

1986 年新潟県生まれ。横浜国立大学大学院建築都市スクール Y-GSA 卒業後、CAI(Coelacanth and Associates) 勤務。2013 年に山道拓人、千葉元生とともにツバメアーキテクト設立。現在、横浜国立大学非常勤講師、早稲田大学芸術学校非常勤講師。

モデレーター



利光収 としみつ おさむ

1979 年 東京都生まれ。横浜国立大学、同大学大学院修了。2006-08 architectureWORKSHOP、2008-19 年野沢正光建築工房勤務。2019 年に利光収建築設計設立。現在 JIA 杉並地域会副代表として杉並建築会の活動にも関わる。

ウォーカブルシティとは？

国交省は、内外の多様な人材・関係人口の出会い・交流を通じたイノベーションの創出や人間中心の豊かな生活を実現する都市を構築するために、「居心地が良く歩きたくなるまちなか」づくりを推進しています。そのキーワードとして、「Walkable (歩きたくなる)」「Eye level (まちに開かれた 1 階)」「Diversity (多様な人の多様な用途・使い方)」「Open (開かれた空間が心地よい)」の 4 つが挙げられており、その頭文字をとって「WE DO」という戦略を展開しています。

「ウォーカブル」とは、単なる歩行者優先ということではなく、「歩きたくなるような魅力に溢れた」ということを意味します。

ウォーカブルポータルサイト

<https://www.mlit.go.jp/toshi/walkable/>

ウォーカブルなまちづくりによって、その街の魅力が引き出され、経済的なメリットだけでなく、その地域での暮らし全般の快適性が増すことが大切です。自動車への依存を減らし、グリーンベルトなどで緑が増えることによる CO2 削減効果を目指して、欧米では様々な試みが行われています。

北沢タウンホール

世田谷区北沢 2-8-18

03-5478-8006

小田急線東口

京王井の頭線中央口より

徒歩 5 分

小田急バス 下 61 系統 終点
(駒沢陸橋～北沢タウンホール)



【申込方法】 Google フォームよりお申し込みください。

<https://forms.gle/cg61UGjxRsSQffsh9>

【問合せ先】 JIA 杉並土曜学校担当 中村雅子 e-mail: suginami@jia-kanto.org tel: 03 5305 2773

